

記入例

第8号様式（第16条第1項）

令和〇年〇〇月〇〇日

(提出先)
横浜市長

住所〒〇〇〇-〇〇〇〇
横浜市〇〇区〇〇-〇
〇〇〇〇株式会社

氏名 代表取締役 横浜 太郎
(法人の場合は所在地、名称及び代表者の役職・氏名)

令和〇年度横浜市水素供給設備整備事業費補助金に係る補助対象事業実績報告書

令和〇年〇〇月〇〇日 環創エネ第△△△号で補助金の(交付決定 変更承認)通知のありました令和〇年度横浜市水素供給設備整備事業費補助金に係る補助対象事業を完了しましたので、次のとおり報告します。

1 報告内容

名称	〇〇〇〇水素ステーション		
設置事業所住所	神奈川県横浜市〇〇区△△町〇丁目△△-□□		
補助対象設備概要	工事区分	水素供給設備の新設	
	規模	大規模(500Nm ³ /h-) / 中規模①(300-500Nm ³ /h) / 中規模②(50-300Nm ³ /h)	
	方式	パッケージ / 非パッケージ	
	オプション	オンサイト水素製造装置 / 液化水素対応設備 / 2レーン化など / 遠隔監視設備	
補助対象経費	400,000,000 円		
国の補助交付決定額	200,000,000 円	差額	200,000,000 円
補助金の額	10,000,000円 (金額の訂正はできません。)		
補助事業の実績	着手日	令和 ×年 9 月 〇〇日	
	完了日	令和 〇年 3 月 〇〇日	
この施設に対して受ける本補助金以外の補助金の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	「有」を選択した場合その名称	経済産業省〇〇〇△□補助金
当該施設等の総敷地面積	800 m ² (うち当該設備に係る使用面積 400 m ²)		
本補助事業に係る取引先との利益排除の対象となる関係の有無			有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>

着手日は次のうち早いものを記入して下さい。
(1) 工事の着手のあった日
(2) 工事契約のあった日
(3) 工事代金の支払いの完了した日

完了日は次のうち遅いものを記入して下さい。
(1) 設置工事の完了した日
(2) 代金支払が完了した日

2 添付書類等

- (1) 工事の契約日がわかる書類（契約書、請書等）
- (2) 工事の着手日がわかる書類
- (3) 請求書（写し）
- (4) 請求明細書（写し）
- (5) 領収書（写し）又は金融機関発行の振込証（写し）
- (6) 設備の完成を証する書類・高圧ガス保安法に基づく製造施設完成検査証（写し）
- (7) 取得した設備の写真
- (8) 完成図書
- (9) 工程表（工事着手日記載）
- (10) 入札等の報告書（第15号様式）
- (11) 経済産業省補助金の確定通知書の写し ※1
- (12) 経済産業省補助金の実績報告時に提出した書類一式の写し ※1
- (13) 補助対象設備明細書（確定）（第23号様式） ※2
- (14) 補助対象設備共通費按分表（第21号様式） ※2
- (15) 補助対象設備・取得財産等明細表 対照表（第20号様式） ※2
- (16) 取得財産等管理台帳・取得財産等明細表（第19号様式） ※2
- (17) その他 市長が必要と認めるもの。

※1 経済産業省補助金の補助金確定通知の採択を受けた事業者のみ提出すること。

※2 記載内容を満たす(13)の写しがあれば省略可。

3 提出部数 電子メールによる報告の場合：1部

（交付申請書に記載された担当者のメールアドレスから、
横浜市環境エネルギー課補助金担当 ks-hojo@city.yokohama.jp宛に
zip形式で圧縮し、パスワードをかけて送付してください。
その後、補助金担当に電話で送付連絡及びパスワードの伝達をしてください）

郵送による報告の場合：2部

（第8号様式、第8号様式別紙は2部提出で、受付印を押印後1部お返しします。
添付書類等は1部提出でお返しはしませんので、提出前に必要に応じて写しを取ってからご提出ください。また、切手貼付等により返送できる返信用封筒を添付してください）